

神奈川県立金沢養護学校



# 学校だより

第104号 平成27年11月27日

## 第2回学校評議員会議が行われました

教頭 向井 博幸



今月2日（月）の午前中、今年度2回目の学校評議員会議が行われました。学校評議員さんとは、ご存知のとおり地域の関係機関の方々に、会合の中では、それぞれのお立場から校長の学校運営に関してご意見を頂戴しております。本校では、近隣の企業、施設、民生児童委員、PTAなどの代表者7名の方々に評議員としてのお仕事を委嘱しています。私の知る限り、各委員さんは、毎年快く委員委嘱をお引き受け下さっていて、いわば長年本校のサポーターとして活動いただいている心強い存在です。今回は、ご都合により2名の委員さんがご欠席でしたが、右の写真にありますように、今回も積極的にご意見をいただいたホットな会合となりました。



当日は、桐山校長のあいさつの後、訪問教育担当教員から訪問教育3名の児童について、授業のとりくみとその中でのお子さんの表情など、画像で見ていただくことができました。続いて、防災・減災に関する学校のとりくみ

とその課題についても担当総括教諭から報告させていただいたところ、近隣施設代表の委員さんからは、「同様の課題を抱えているものとして、まず学校独自でとりくめることの向上を考えてみてはいかがか」というようなご意見もいただきました。

後半の授業参観では、A部門を中心に授業を見ていただきました。時間的には、午前11時前後でしたので、教室で行っている個別課題学習や音楽室での音楽の授業、また体育館での金沢フェスティバルに向けたステージ練習なども見ていただくことができました。ご案内する中で、療育センター関係の委員さんは、センターからの卒園生について、通園していた頃を思い出され、お子さんの成長ぶりに目を細めていらっしゃったのが、何より印象的でした。

参観後には、短い時間でしたが、意見交換の場をもつことができました。その中では、授業内容について、進路について、専門職配置についてなど、やはり実際に授業を見ていただいたことによる具体的な情報のやりとりができ、非常に有益なひとときとなりました。

次回第3回は、年明け2月頃を予定しております。その中では、今年度の学校のとりくみの全体的振り返り（学校評価）に対して、評議員さんとしてご意見をいただくこととなります。その結果につきましても、またこのお便り等を通じて、お知らせしてまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。